

# ネパール地震被災者支援募金の結果について

ネパール連邦民主共和国で4月・5月に発生した地震によって、現地では大きな被害が生じました。横浜市は横浜市国際交流協会と協力して、被災者支援募金を実施しました。

このたび、募金の集計結果がまとまりましたので、次のとおりお知らせします。募金は今後、市内に事務所を有する国連の食糧支援機関「国連WFP（世界食糧計画）」に贈呈し、現地での支援活動に役立てられます。皆様の温かいご支援ありがとうございました。

被災者の皆様に心よりお見舞い申し上げるとともに、被災地の一日も早い復旧・復興をお祈りいたします。

贈呈先：国連WFP（世界食糧計画）

実施期間：5月7日（木）から6月5日（金）

実施方法：①募金箱の設置

- ・市庁舎
- ・各区役所
- ・行政サービスコーナー
- ・市立図書館 ※実施期間中に設置場所に追加
- ・第16回ほどがや花フェスタ 2015 会場 ※5月16日（土）に臨時設置  
※このほか、市立学校関係者、市職員等に対しても募金をよびかけました。

②横浜銀行に開設した専用口座への振込み

募金額：2,908,444円

## 国連WFP（世界食糧計画）について

- ・ 飢餓のない世界を目指して活動する国連の食糧支援機関で、横浜市内に日本事務所があります。
- ・ 今回のネパール地震に際し、国連WFPは、当初2か月で190万人を対象とした緊急食料支援を実施しました。今後は、車やヘリコプターによる輸送ができない山岳地帯をはじめ、食糧不足が深刻な地域で生活をする82,000人への食料支援を継続しつつ、復興につながる支援へと移行する計画です。

お問合せ先

国際局国際協力課長

近藤 隆

Tel 045-671-2078